

ユ スフ エステス 元キリスト教牧 (2/5)

:

明:

活 的なイスラ ム宣教、ユ スフ エステスが面白おかしく、自身の改宗。第2部: エジプト人との共
同事。

目: [事新改宗者ムスリムの逸 男性](#)

より: ユ スフ エステス

日 6 Sep 2013

集日 23 Sep 2013

テキサス、オクラホマ、フロリダ州における事



その の30年 に渡り、私と父は多くの事 に携わりました。私たちはエンタメ番、ショ、
アトラクションを持ち、テキサス オクラホマ地域からフロリダにかけて、ピアノ オル
ガン店を 店しました。その期、私たちは巨 の富を きましたが、真理を知ること、本物
の救 を つけ出すことによる心の安 というものとは全く な生活を送っていました。あな
たもこのような を自分にしたことがおありでしょう。「なぜ神は私を ったのか?」「
神が私に求めていることは何なのだろう?」「そもそも、神とは一体何者なのだ?」
「なぜ私たちは『原罪』を信じるのか?」「なぜアダムの子が彼の『罪』を背 うこと
になり、永久の を受けなくてはならないのか?」…でも、もしあなたが かにこれらの

をすれば、 ってくる答えはおそらく「疑 に思うことなく信じれるようにならねばなら
ない」や、「それは神秘であり、 すべきことではない」といったものでしょう。彼ら
は言います。「兄弟よ、信仰を持つのです。」

三位一体

奇妙なことに、「三位一体」という言 はバイブルの中には存在しません。そしてこの
ことは、イエスが全能なる神の御 に召された200年 には、既に宗教学者たちにとっての
痛の だったのです。私は宣教 や牧 たちに、いかに「1」が「3」になるのか、また、い
かに全能である神ご自身が、人の罪を赦すことが出来ず、わざわざ人 になって地上に
降り、人として生きた上ですべての人々の罪を身に受けたりしなければならなかった
のだろうかとい しました。その 程において、彼は全宇宙の神であり け、お望み通りに
すべての物事を支配し けていたのです。こうした いかげに して、彼らは 人的な 解や奇
妙な 推によってしか答えられなかったのです。

任命された 宗派牧 だった父

私の父は教会の活 、特に教会学校のサポ トに非常に 心でした。彼は1970年代に、牧 と
して任命されました。彼とその妻（私の 母）はテレビの福音 道者や宣教者たちの多く
と知り合いで、オ ラル ロバ ツがオクラホマ州タルサに建てた「祈りの塔」の建 も援助
しました。また彼らは、ジミ スワガ ト、ジム／タミ フェイ ベ カ、ジェリ フォ ルウエル
、ジョン ハギ 、そして米国におけるイスラ ムの天 パット ロバ トソンらの 力な 援者でも
ありました。

イエス「称 」テ プの配布

1980年代初 、父とその妻は介 施 、病院、老人ホ ムへ寄 する「称 」テ プの 音、そしてそ
の 料配布の活 にとても 心でした。私たちは 日「主イエスのお心を ち取って」いたので
す。

エジプト人男性との出会い

それは1991年の始めでした。父はエジプト人男性と事を始めており、彼が私と会いたがっているということを えてきました。私たちの事 が国 色 かになることは、私にとっても 迎でした。ピラミッド、スフィンクス、ナイル川などのオリエントの情景が私をわくわくさせました。

彼は「モズレム」だった

ハイジャック犯、 拐犯、爆破犯、テロリスト

まだまだあるでしょう。彼が「モズレム」[1](#)

であることを父が打ち明けたときの私の感想がそれでした。当初、「 教徒、ハイジャック犯、 拐犯、爆破犯、テロリスト、不信仰者」との出会いを嫌 しました。一般人であれば、 であれそうした人物に会うことに して反 するでしょう。私は自分の耳を疑いました。「モズレム?

とんでもない! 」と。私は父に、それらの人々について耳にする 々な不吉な を言い かせました。

人々がでっち上げたムスリムとイスラ ムに する虚

彼らは神 すら信じていないんだよ! 彼らは砂漠にある い箱を崇 しているんだよ!

そして彼らは1日に5回も地面にキスするんだよ! とんでもない!

…私は彼とは に会いたくありませんでした。この「モズレム」男性とだけは。それでも父は私が彼と会うように言い り、彼が非常に 切な人物であることを しました。私にはそれを受け入れることが出来ませんでした。私たちが一 に仕事で び回って 力し合っている福音 道者たちは皆、彼らムスリムとイスラ ムをひどく嫌っていたのですから。彼らは人々にイスラ ムを恐れさせるため、事 とは なることさえ吹 していました。そのため、なぜ彼らと わり合いにならなければいけないのかと思っていました。

「彼をキリスト教徒にしよう」という思いつき

しかし、こういう思いつきが浮かびました。「皆でこの男をキリスト教徒にしようじゃないか。」それで、条件付きでこの男性と会うことに合意しました。それはバイブル、十字架、そして「イエスは主である」というスロガンの かれた帽子を被って彼と会うことでした。そして彼とは教会の日曜礼の 会うことにしました。私はいつも通り、腕にバイブルを抱えていました。さらには大きくキラキラな十字架を首に下げ、被っていた帽子の「イエスは主である」と かれた部分をきちっと真正面に向けました。私の妻と二人の娘を え、私たちは「モズレム」との初の 面を待ち えました。

彼はどこに？

私が店に入り、どこに「モズレム」がいるのかと父に ねると、彼を指して言いました。「ここにちゃんといるじゃないか。」私は混乱しました。彼がモズレムであるはずがないと。とんでもない！

タバンと髭は？

私は大柄で礼服を着し、 に巨大なタバンを き、胸にまで届く髭を蓄え、そして を横断する眉毛を生やし、爆 を し持っている人物像を思い描いていました。

タバンも髭も、 さえも

この男性は髭を蓄えていませんでした。それどころか、彼の には の毛一本生えていませんでした。彼は、ほぼ丸 でした。素晴らしいことに、彼は非常に 想良く 迎してくれ、彼とは暖かい握手を交わしたのです。私は思いました。これはおかしいぞ。彼らは爆 を抱えたテロリストではなかったのか。これは何事か？

彼はイエスを求めている

まあ良いだろう。これなら に取り めるぞ。彼は「イエスの御名」において「救 」されなければならない、私と主はそれを 成するのだ、と私は 心しました。

自己 介と

な自己 介の、私は彼に ねました。

「あなたは神を信じていますか？」

「ええ。」（よし。）

「あなたはアダムとイブを信じていますか？」

「ええ。」（いいじゃないか!）

「アブラハムについては？」

あなたは彼を信じ、彼がいかに自らの子を神のために 牲に捧げようとしたかご存知ですか？」

「ええ。」（すごいぞ!）

私はさらに ねました。「モゼについても？」

十戒について、そして 海を分断して渡ったことも？」

彼はまたも言いました。「ええ。」（こりゃいいぞ!）

「では、ダビデ、ソロモン、洗礼者ヨハネについても？」

「ええ。」（最高だ!）

こうも ねました。「バイブルを信じていますか？」

彼はさらに言ったのです。「ええ。」（よし!）

そして、遂にこの をするときが来たのです。「あなたはイエスを信じますか？」

彼が神のメシアであるということも？」

そして彼は言ったのです。「ええ。」（ファンタスティックだ！）

これは私が思っていたよりも に物事が みそうだ。彼は洗礼の が出来ている。しかし、彼自身はそれに 付いていない。そして私こそが、それを施す者なのだ、と私は 信しました。

Footnotes:

1

者注：イスラ ム教徒を意味するアラビア 「ムスリム」の米国 り。

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/98>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。